山弓連

平成11年 第3号

県体育祭りで熱戦展開 ○○○・

町の部（男）御形が新記録で優勝!!

9月19日（日）小瀬武道館弓道場で開催。去年までは市村の新人戦の部とが別会場だったが、今年は県下各市町村堂に会しての大会となった。参加チームは市の部32（女4、町の部男24（他に、オープン参加1）、村の部男3、女2。そのほか、エントリーはしたものの、当日になって選手の都合により棄権したものが2チームあった。

一会場になった為、試合数が増えるので、終了時刻が遅くなることを心配していたが、3人ずつ4射場とすることで順調に進行し、今後もこの方式でいける見通しがついた。

成績は、年々向上しつつあり、特に町の部男子団体戦では21中という素晴らしい成績が出た（3人各々での新記録）。これは団体でもうけに適用する審判規則である。また個人戦でも、各年代からの選手が入賞を果たしたものもあり、大会に花を添えた。

個人戦

部	順	男子	女子
町	一	宮崎 克行（韮崎）6中	佐藤あゆみ（甲斐）6中
	二	細沢 篤（甲斐）6中	野木 綾奈（吉田）6中
	三	飯野崇彦（韮崎）6中	勝俣さつき（吉田）6中
市	一	河西宏斉（神明）8中	鶴巻香織（富沢）6中
	二	中込 実（白根）8中	松本奈美（一宮）6中
	三	塚河宏明（一宮）7中	水上紗弥（石和）5中
村	一	相木 繁（武川）5中	平山 暁輝（大和）6中
	二	青山和登（境川）4中	山下真由美（大和）5中
	三	大庭雄志（武川）3中	紫筏芝帆り（豊富）4中

田体戦

村（24射）	中（40射）	部	順	男子	女子
一	武川10中	町	一	甲府23中	富士吉12中
二	境川7中		二	韮崎21中	甲府11中
三	富士吉17中		三	大月6中		

町（24射）			
順	男子	女子
一	櫛形21中	富沢12中
二	白根19中	一宮10中
三	南部18中	石和7中
四	敷沢14中	身延8中
五	石和13中	
六	三珠12中	
七	下部12中	
八	御坂12中	

高校個人選抜大会 県予選

南東高校個人選抜大会の県予選会。8月29日開く。

県代表男女各10名を決める為、予選（各校3射）通過4射3中以上通過。本選（予選通過者）に、昨年総体等の上位入賞者を加え各3射して上位10名を代表とする。本選出場者は、男子8名、女子2名となり、代表のイスをめぐっての熱戦が展開された。その結果、左の通り決定した。

	男子	女子
1	小林あず香（韮崎）8	小泉直也（甲斐）8
2	羽田穂高（吉田）8	佐野友紀（甲斐）6
3	渡辺 茂（富士）7	秋山 幸美（韮崎）6
4	小俣優人（韮崎）7	鈴木真美（韮崎）6
5	藤巻英郎（神明）6	渡辺由加里（韮崎）5
6	中込英二（白根）6	大久保淳子（石和）5
7	上条剛史（一宮）6	宮本明子（櫛形）5
8	加賀美康徳（吉田）6	白須良平（甲斐）6

※女子の小林選手は、今年度行われた三大会ともいずれも10位以内に入賞しているので、現役にならず参加。なお代表になった選手のうち、男子は各6名が血縁のほかはない。（名前の上の●印が三年生）

関東大会

南東高校個人選抜大会、9月11～12日明治神宮至誠館弓道場で開催。南東各県男女各10名ずつ出場。予選は4射3中以上が通過して決勝へ。決勝は4射皆中以上が通過して決勝へ。決勝は8名を残えて決勝へ。決勝も射詰め本選まで8名すべて皆中で通過。

	選手名	予選	決勝
●	小林あず香（韮崎）	4中	4中
●	小泉直也	4中	4中
	藤江順太郎	3中	九位
	小林	4中	六位

全日本選手権

これは弓道界で最も権威ある大会。9月25～26日明治神宮至誠館弓道場で開催された。出場者は各選抜代表と、アピック代表合わせて男女各20名。様点制により一次選考（4射）で16名を選び、更に決選考（4射）で8名を選び、そして、決勝（2射）で優勝者（日本一）を決めるという厳しい試合。

山梨からは河西宏斉、宮沢春美の両選手が、県代表として出場し、全国の強豪に仕え使ましい活躍ともに入賞を期待されたが、惜しくも入賞まで、入賞は上表の通り。

順	氏名	順	氏名
優	斉藤貴宏（千葉）	六	山口明男（千葉）
準	当銀純一郎（千葉）	七	山本政樹（千葉）
三	坂牧雅夫（千葉）	八	渡辺純一（千葉）
四	持永浩史（千葉）	九	青柳博樹（千葉）
五	長沢宏治（千葉）	十	保坂勇光（千葉）

ねんりんピック

9月12日（日）小瀬武道館弓道場で開催。申し込みが64名もあったので、久々に抽選により参加者を決めた。当日の参加者32名（男性28名、女性4名）で、優勝者は男子の部6中、女子の部5中で、決勝（2射）で決まった。

国体選手 ガバレ

10月3日、境川弓道場を会場に開催。県下各地から56名が参加し、中世の男婦、板額御前に扮した人もあり、入賞者は次の通り。

個人戦

順	氏名	順	氏名
優	斉藤貴宏（千葉）	六	山口明男（千葉）
準	当銀純一郎（千葉）	七	山本政樹（千葉）
三	坂牧雅夫（千葉）	八	渡辺純一（千葉）
四	持永浩史（千葉）	九	青柳博樹（千葉）
五	長沢宏治（千葉）	十	保坂勇光（千葉）

板額さんに名をかりてか、女性ちからの参加も17名という多さに達し、その名にふさわしい大会となったが、惜しくも女性の入賞は largely なかった。来年は是非!!

ぶどう祭り弓道大会（勝沼）

10月11日、ぶどうの穏もりもゆたかな秋晴れの日、各会員も9市町村100名という大勢で盛大に開催。熱戦を展開した結果、次の通り入賞。

団体戦 個人戦

順	チーム	順	氏名
一	石和町	一	大野宗孝（石和）
		二	河西宏斉（白根）
二	白根町	三	大塚雅彦（神明）
		四	宮沢春美（大和）
三	三珠町	五	佐野松雄（中道）
			鷲塚琢弘子（神明）

事務局からの○

○昨年度の中央道場の地鎮祭が10月10日に行われました。来年4月には近代的な道場を備えた弓道場が完成します。

○県内各地で開催、県外各会場で開催されました。それぞれ良い成績をおさめられました。

○10月は、各地で大会が開催されます。皆さんの健闘を祈ります。

○今年は、暖冬傾向でしょうか。例年ですと、この時期は、霜が降りて、寒くなるのですが、今年はまだ霜が降りません。

○今年は、暖冬傾向でしょうか。例年ですと、この時期は、霜が降りて、寒くなるのですが、今年はまだ霜が降りません。